

被ばく低減対策好事例集

場所		分類		番号	01-15-1
原子炉建屋内	RB	Y 4	1 時間		
タービン建屋内	TB		2 距離		
R ZONE	R		3 遮へい		
Y ZONE	Y		4 線源の除去		
G ZONE	G		5 遠隔、ロボット化		
その他 ()	Z		6 汚染拡大防止		
			7 その他		

内 容 フランジ型タンク解体作業におけるレーザー除染の採用

作業部位 1F構内 タンクヤード

概 略 フランジ型タンクを解体にあたりβ線被ばくを低減するため、レーザー除染を行っている。

評価 定性・定量	効果	対策前	対策後	
		被ばく線量(mSv)	179.7(β線)	127.0(β線)
		人工数(人日)	--	--

事例詳細

対策前 フランジタンク内は高エネルギーβ線放出核種で汚染しており、解体に際してβ線被ばくが問題となっていた。
対策内容 タンク表面に付着したβ線からの被ばくを低減するため、改良したレーザー除染装置を使ってタンク全面の除染を行い、タンク解体時の被ばく低減・汚染拡大防止を図った。

